

平成 30 年度インターンシップ実習生受入テーマ「火山活動に関する研究業務」

実習内容

火山活動や火山防災に関する研究業務についての実習を行う。前半（2 日間）では火山研究概要に関する実習を行う。後半（3 日間）では下記テーマから選択し、実務実習を行う。

- ・地震データ解析
- ・傾斜・GPS・SAR 解析
- ・分光画像解析
- ・シミュレーション解析
- ・物質分析実験
- ・火山防災リスク実習

受入条件

大学院に在籍する学生（修士 1 年以上）

地球科学（地球物理学・地質学・岩石学等）や防災学（社会科学含む）など、火山に関することに興味があることが望ましい

基本的なパソコン操作ができることが望ましい

受入人数

若干名

実習期間

平成 30 年 7 月中旬～平成 31 年 3 月 31 日内の 5 日間。

実習生と受入担当者での相談により決定する。

研修日程（内部資料）

	研修内容（担当者）
第1日	火山活動に関する研究概要 講義（棚田・長井） ※硫黄島気象班用研修をベースにアレンジ
第2日	V-net 観測点実地研修：那須岳・浅間山・富士山（上田・小澤・藤田） ※公用車日帰り
第3日 ～ 第4日	実務研修 ・地震データ解析（震源計算・スペクトル解析等：上田・山田・棚田） ・傾斜・GPS・SAR 解析（茂木モデル・岡田モデル・Baytap 処理・GPS 解析・SAR 解析：上田・宮城・小澤） ・分光画像解析（可視・赤外光データ解析：實測） ・シミュレーション解析（溶岩流・噴煙・地殻変動等：藤田・入山） ・物質分析実験（火山灰記載・降灰調査・レオロジー実験等：三輪・長井・黒川） ・火山防災リスク研修（自治体ヒアリング・分析：宮城）
第5日	レポート作成・プレゼンテーション

（敬称略）